



緑風の子

梁瀬小学校だより

令和7年2月4日

NO.20

校訓「強く 明るく 健やかに」

学校教育目標「いのち輝く梁瀬っ子の育成」

春はすぐそこ ～春の訪れを感じよう～

今年は、2月2日が節分、2月3日が立春でした。立春は、二十四節気の一つ初めの日です。太陽の位置で決まるので、何年かに1回今年のように立春がずれる日があるそうです。寒さはまだまだ厳しいですが、暦の上ではもう春です。少しずつ日も長くなり、夕方の日差しに冬の終わりを感じますね。



節分とは、季節の分かれ目のことで「立春」「立夏」「立秋」「立冬」の前の日を指していました。今では豆まきの風習が残っている2月の立春の前の日だけを節分と言うようになりました。

はじめて春の気配が現れるという意味ですが、昔の人もこのころになると日差しの強さに春の訪れを感じ、春を心待ちにしていたのでしょう。皆様のご家庭や地域では節分の行事をされますか？豆まきや邪気除けとして柗の小枝と鯛の頭を玄関に下げたり、地域では節分の餅つきをされたりと様々な行事もあるかと思えます。最近では、幸運を招く恵方巻を丸かじりする風習も人気です。地域によって様々な節分行事があるので、調べてみるのも楽しいですね。春を待つ



気持ちは昔も今も変わらないことを子どもたちにも折に触れて伝えたいです。学級でも、節分の話の聞いたり、自分の追い出したい鬼を考えたりすると思えます。心の中に住む見えない鬼は、「鬼は外」で追い出して、新鮮な気持ちで春を迎えたいです。



〇5. 6年生スケート教室・平和学習

1月16日、5、6年生が、平和学習とスケート教室に行きました。午前中は加西市にある鶉野飛行場跡(SORA かさい)の見学をしました。姫路海軍航空隊があったところです。甲子園球場70個分の敷地、1.2kmの滑走路など広大な敷地に戦時中の貴重な資料が残されています。航空機の試験飛行や訓練施設でしたが、戦局が悪化した昭和20年には特攻隊として多くの若者がここから飛び立った場所です。

慰霊セレモニーの後、当時を語り継ぐ施設や防空壕、原寸大の戦闘機(紫電・紫電改)を見学しました。見学やボランティアスタッフさんの話を聞き、子どもたちなりの平和への思いを感じたと思います。読んでいただいた特攻隊として出撃する方の家族にあてた手紙が心に深く残りました。将来のある若者が、命を投げ出すことがお国のためとされいた悲しさ、残された家族への思いが手紙から伝わり涙が出ました。

戦後80年、どんどん戦争を語れる方も少なくなります。私たちは、このような貴重な施設や資料から戦争の事実を正しく知り、命の尊さ、平和の大事さを、戦争を知らない私たちが伝えていかなくてはと思いました。



午後は、ウインタースポーツ体験でスケートを楽しみました。まず、インストラクターの方に基本や転び方をしっかり教えていただきました。初めはおそるおそるの子どもたちでしたがどんどん慣れてきて楽しそうでした。あっという間の2時間でしたが、みんな滑れるようになって大満足。保護者の皆様、お弁当の用意や送迎等ありがとうございました。

〇5年生もちつき体験

三保の佐藤さんにお世話になり米作りを体験した5年生。今回、収穫したもち米でもちつき体験をしました。杵と臼を使ってのもちつきはあまり見かけなくなりましたが、佐藤さんをはじめ、三保地区の方々に道具や前日準備から指導まで全面的なご協力をいただき、本格的なもちつきを体験しました。当日は、お米を蒸す匂いの中、子どもたちも、もちをついたりできたてを丸めたりしました。「よいしょ、よいしょ」と掛け声に合わせて杵でつきましたが、杵も重くあしらいの方とリズムよく打つのも難しかったですね。先生方も大活躍で粘りのあるおもちがつきあがりました。できたては、まずもち米の素材を味わいました。「杵や臼の木の香りがほんのりしておいしい。」という杵つきならではの感想も聞くことができました。みなさんからは、「昔からこうやって手間をかけながらもちを作ってきたからこそ、食べることを大事にしてお米をたくさん食べてほしいです。」と話されました。栽培から収穫、食するという学びを通して食への関心を深めてほしいです



〇おもちゃ王国

1月30日に2年生が1年生を招いておもちゃ王国を開催し、それぞれに考えた遊びのコーナーで1年生が楽しみました。「どうしたら1年生が楽しくできるかな？このルールでわかるかな？」と試行錯誤しながら準備をしていました。

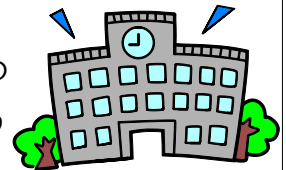


このような低学年からの体験活動が、やなせっ子タイムや梁小フェスティバルに生かされています。よき伝統をこれからも続けていき、もてなす心、誰かのためにがんばる喜びをたくさん感じていきたいです。

〇3年生 昔の生活について

3年生が社会科の学習で昔の生活について学んでいます。先日は清水町にお住いの吉本さんに来ていただき話を聞きました。当時の生活様式など、3年生にとっては今とは違う様子に想像を働かせて聞いていました。なんでも手に入る時代ではなかったこと、おやつも買ったものではなく、さつまいもや柿などだった話も興味深かったようです。

第2弾として、校長先生から梁瀬小学校時代の話も聞きました。木造校舎の話、東トイレが怖かった話、ストーブのお湯で掃除をしていたこと、こうよざんのこと、当時の遊びについてなど、写真を見せながら懐かしく話させてもらいました。私も楽しい時間を過ごすことができました。次は郷土資料館の見学にも行きます。



授業参観日・学級懇談会よろしくお願ひします

2月7日(金)は今年度最後の授業参観日です。いつも多くの方に来ていただきありがとうございます。教科学習の他、発表形式の授業もあります。教室や廊下が狭く、十分に参観できない状況を心苦しく



感じていますがよろしくお願ひします。学級懇談会にもぜひご参加いただき次年度につながる有意義な時間になればと思います。

給食総選挙 TV 取材

1/24~30 にあなたが選ぶ 日本全国ご当地グルメの旅、給食総選挙が行われました。TV取材もあり全校生でもう一度食べたい献立に投票をしました。さて、どの献立が選ばれるでしょうか?どれも特色あるメニューで悩んだかもしれませんね。



